



'To acknowledge the duty that accompanies every right'  
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

# THE OSAKA CENTENNIAL

G/O OSAKA YMCA  
 1-5-6 TOSABORI, NISHIKU,  
 OSAKA, JAPAN

2018年4月 No.431  
 Chartered July 20, 1982

主 題 Y's THEME (2016~2017)	クラブ役員 Officers
センテナルクラブ会長 : 『一期一会』 国際会長 : 『ともに、光の中を歩もう』 アジア地域会長 : 『ワイズ運動を尊重しよう』 西日本区理事 : 『心身の健康づくりから、クラブの健康づくりへ』 中西部部長 : 『未来には希望がある』	会 長 : 三浦 直之 副会長 : 藤井 大祐 書 記 : 松浦 孝次 ドライバー : 松浦 孝次 会 計 : 岡本 剛介 メネット会長 : 坂本 千春 Y連絡職員 : 船戸 輝久

## Biblical Message of April

ルカによる福音書 24章 1節~7節  
 (次頁)

## 65年にわたる文通

谷川 寛

海外の友との“文通”—最近はあまり聞かない言葉です。私の高校時代は結構盛んでした。”Pen Pal”と呼んでいました。私の相手は、アメリカ Connecticut 州の北に住む Patricia O' Brien さん。同世代の高校生でした。当時文通手段は、すべて Air Mail—私の返信は 2/3 カ月遅れということもありましたが、彼女は辛抱強く返事を待ってくれました。お互いにリタイアした今—E-mail の時代。彼女は私に時間があるはずだ、と、私に遅い返事を待ってくれません。次のメールが来ます。彼女は昨年、ご主人を亡くし、今は Senior club 通い。そして教会の Choir の指揮者。NY Yankees の大ファンです。松井、イチロウが加わり、さらに目下田中将大投手が活躍。話題は尽きません。最も野球の英語表現は私に苦手。Caroline Kennedy が日本大使になった時は、大変喜んでくれました。最も Boston 出身の Kennedy 大使は Red Sox ファン。Trump 大統領になってからは、政治の話題は、お互いに気分が悪いと言って、目下避けています。文通による交流は、あれから半世紀を過ぎました。NY 時代は、何回も家族で Connecticut の北のお宅を訪問。同地は緯度では、札幌より遙か北です。

こちらが今、桜が開花したと言ったら、あちらは猛吹雪 Blizzard で雪に囲まれている、京都がうらやましい、との返事。65年にも亘る“文通”は、私の”宝もの”になってきました。

## April Club Meeting

### 『YMCA サービス』

#### 4月第1例会

- 日 時：2018年4月18日(水) 18:45~20:45  
 場 所：ホテルグランヴィア大阪  
 司 会：石津 雅人 君
- |                     |                   |
|---------------------|-------------------|
| 1. 開会               | 三浦 直之 会長          |
| 2. ワイズソング           | 一同                |
| 3. 聖句朗読             | 石津 雅人 君           |
| 4. ゲスト・ビジター紹介       | 三浦 直之 会長          |
| 5. 今月の強調月間          | 芝田 光雄 君           |
| 6. 晚餐               | 一同                |
| 7. 卓話「私の母国トリニダードバコ」 | Nicky Mitchell さん |
| 8. 連絡・報告・ニュース       | 各メンバーから           |
| 9. 誕生祝い             | 一同                |
| 10. 閉会              | 三浦 直之 会長          |

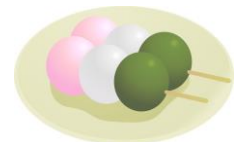
お誕生日：隅田恵子メネット

※プレゼントは谷川メンにご用意していただきます。

例会担当：3班：石津、岡本、隅田、谷川、松浦、三浦

#### 4月第2例会

日時：2018年4月25日(水) 18:30~20:30  
 場所：土佐堀YMCA会館4階



## 【クラブ統計 Statistics】

3月	種 別	第1例会	第2例会	BF ポイント	ニコニコ献金
在籍会員 20名	メ ン	10名	7名	2月 0g	3月: 11,000円
例会出席 11名	メネット	2名	0名	現 金 0円	
うちメーキャップ	ビジター	1名	0名	累 計	
1名	グ ス ト	2名	0名	切 手 204g	累 計: 90,695円
出席率 55%	合 計	15名	7名	現 金 0円	ホケョク: 24,100円

## 【今月の聖句】

週の初めの日、夜明け前に、女たちは用意しておいた香料を携えて、墓に行った。ところが、石が墓からころがしてあるので、中にはいってみると、主イエスのからだが見当らなかった。そのため途方にくれていると、見よ、輝いた衣を着たふたりの者が、彼らに現れた。女たちは驚き恐れて、顔を地に伏せていると、このふたりの者が言った、「あなたがたは、なぜ生きた方を死人の中にたずねているのか。そのかたは、ここにはおられない。よみがえられたのだ。まだガリラヤにおられたとき、あなたがたにお話しになったことを思い出しなさい。すなわち、人の子は必ず罪人らの手に渡され、十字架につけられ、そして三日目によみがえり、と仰せられたではないか」。

(ルカによる福音書 24章 1節～7節)

### 【聖句コメント】

復活祭は、キリスト教徒の礼拝の中で最も盛大に祝われる祭日です。これは、キリストに従う全世界の人々が、イエス・キリストがゲツセマネの園でわたしたちの罪のために苦しまれ、カルバリで十字架に掛けられ、死から輝かしい復活を遂げられたことを記念して祝う、希望に満ちた時期です。

贖い主の無限の贖罪がなかったとすれば、天の御父のもとに帰る望みを持てる人は一人もいなかったことでしょう。救い主の復活がなかったとしたら、死がすべての終わりです。救い主の贖罪のおかげで永遠の命が得られるようになり、不死不滅が万人にとって現実のものになったのです。

(聖句選/コメント：石津 雅人)

## ≡≡≡≡ Club Activities March, 2018 ≡≡≡≡

Again back to Hotel Granvia, Osaka, we held the March meeting. Participants this month was rather small – 15 people including guests gathered.

As Japanese population is aging and shrinking we face many serious issues: we see the increase in people suffering from senile decay.

We invited Ms. Madoka Fujii, a nursing care service specialist to tell us how we face the problem of nursing care for our close relatives.

It was very informative speech: she gave us many useful hints/clues in coping with the issue we face when we get senile.

The Osaka YMCA has chosen new General Secretary Kenichiro Ogawa to succeed Yoshihiro Sueoka.

Let's wish both best of luck for their future.

By Kan Tanikawa

## 3月第1例会

と き：2018年3月22日(木) 18:45~20:45

ところ：ホテルグランヴィア大阪

桜の開花が例年より早い春の気配を感じるなか、いつもよりこじんまりと、ゲストも含め 15 名が参加し例会が行われました。本日の卓話は、ケアマネジャーの藤井まどかさんによる「介護がはじまったら？」。

介護のきっかけは、入院や転居による環境の変化、妻や子どもなど肉親の死などにより認知症の発症からなるケースが多いとのこと。その症状も千差万別。まずは病院の相談員や市役所の高齢福祉課、地域包括支援センター、社会福祉協議会などの窓口相談することが大切だそうです。それではどうすればよいのかというところでは、家に帰る、治療を続ける、施設に入る、子どもに面倒を見てもらうなどさまざま事例をあげて説明。なかでもアルツハイマー型認知症は発症まで20年かかるというのは驚きでした。認知症のこと、介護のことをとてもわかりやすくお話しいただきました。藤井さんは施設に所属せずフリーな立場だからこそ、はっきり物が言えると付け加えました。ようやく寒さから解放され、春の息吹を感じる例会でした。



認知症の発症に20年かかると、藤井さん

谷川 寛

今年一月、アフガニスタンの一行の授業を担当しました。同国の担当は初めてです。首都カブールのお役人の一行です。テーマは、”Improvement of Solid Waste Management Technologies.” 英語を理解しないため現地ダリ語で通訳が入りました。ダリ語はペルシャ語の変形だそうで、人々の大半はイスラム教徒です。同国人で日本に帰化した人が通訳を担当してくれました。全員男性でした。(下の写真) 左端の人が通訳です。アフガニスタンというと、すぐあの“タリバン”、そして、“米国同時多発テロ”を思い出します。1996年、ご存知イスラム原理主義勢力タリバンがアフガニスタン国土の大半を制圧。2001年、米国同時多発テロの犯行グループをかくまったとして、米国が介入。タリバンは崩壊しましたが、未だ米軍が駐留しています。アフガン戦争など多くの紛争を経験-中央アジアのこの国の国民は苦難を味わってきました。農業、牧畜が主産業です。輸出は振るわず、外国の援助に依存しています。戦後の日本の経済発展の過程に強い関心をもっていました。冬でも店頭に新鮮な果物が並び日本に驚き-その甘い味に魅了されたそうです。参加の皆さん、優秀な官僚ですが、同国の前途は多難です。JICAに通っていますと、世界が直面している厳しい現状をいろいろと勉強させられます。



アフガニスタンの首都カブールのお役人一行



見渡すかぎりの中東の広大な砂漠

## 4月第2例会報告

と き：3月28日(水) 18:30~19:45

ところ：大阪 YMCA 会館4F

出席者：石津、大村、岡本、小林、中村茂、何、三浦の各メン

### 〈クラブ活動〉

- ・ファミリーコンサート 5/12(土) 14:00~16:00  
大阪 YMCA 会館 2階ホール 3月末で販売状況1次集計(三浦)
- ・キックオフミーティング 5/13(日) 14:00~  
YWCA 山西福祉記念館 終了後、1階で懇親会。各委員へ方針記入依頼(三浦)・クラブの新年度以降の課題についても話し合いの場にした。
- ・5月例会 5月16日(水) 司会 藤井メン・巻頭言 中井祥子メネット。
- ・6月例会 6月20日(水) 卓話 大西正曹・関大名誉教授
- ・検討事項 青年会員 特例検討

### 〈ワイズ活動〉

- ・ワイズのうなぎの森 5/20(日) 10:00~14:00  
神峯山寺。グルスケ登録。3月末。苗木のみ購入も可。  
(第2例会議事録より抜粋)

## YMCA ニュース

### ☆第300回早天祈祷会記念☆

日時：2018年4月14日(土) 10:00~11:30

証し：西村 耕さん(大阪 YMCA 元理事長)

場所：大阪 YMCA 会館 10階チャペル

1993年から毎月行われてきた早天祈祷会が300回目を迎えます。

通常は第3金曜日の早朝に行っていますが、今回は土曜日の10:00~行ないます。

### ☆土佐堀会館工事のお知らせ

土佐堀会館の外壁全面補修工事を下記の期間実施いたします。

工事期間中は、駐車・駐輪場の使用制限を致しますので、自動車、自転車での来館はお控えいただきますようお願いいたします。

ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解ご協力の程お願いいたします。

期間：2018年2月1日(木)~6月30日(土)

船戸 輝久





## ニコニコ・メッセージ



【Messages from the Club Members】

### 《ビジター、ゲストからのメッセージ》

○掛谷中西部次々期部長ともどもよろしくお願い致します。

(清水 真一)

○先月につづき御招待いただきありがとうございました。早くスピーチの機会が得られればと願っています。

(鳥居 興彦)

### 《会員、メネットからのメッセージ》

○介護に対する社会のシステムがわかりました。健康で元気に生活して行きたいものです。

(石津 雅人)

○藤井円さんの介護の話は大変参考になりました。

(大村 肇)

○祖母が認知症になったことを思い出し、いつの日か父と母の介護を何らかの形で対応していかななくてはと思うと、良い学びの場でした。

(岡本 剛介)

○本日はメンバーの参加が少なくてさびしかったです。でもテーブルでの夕食は話が楽しかったです。

(坂本 千春)

○藤井様、介護の大変参考になるお話をありがとうございました。知らないことがたくさんあり良かったです。元気で3ケタ頑張ります。

(芝田 光雄)

○“介護”のさびしさを知る情報は大変参考になりました。

(谷川 寛)

○まさに当事者です。介護の問題はとても身近に感じます。

(中村 茂高)

○認知症についての知識を深めることができました。

(松浦 孝次)

○今日は少人数のこじんまりした会でした。ケアマネージャー、相談員、介護のお話わしくしていただき理解できました。

(松浦 和子)

○藤井円様、介護のお話ありがとうございました。大変参考になりました。鳥居興彦様、ご入会をお待ちしています。

(三浦 直之)

○いつもながら機嫌よく、身体もすっきりしてセンテニアルY's 例会に出席参加することが出来、感謝です。この気分大切に、これからも生きて行きたいものです。

(山田 孝彦)

○今日の卓話は介護、啓蒙的に易しく話して頂き、参考になった。

(山中 秀男)



2017年公演の様子

## ファミリーコンサート 2018

オペラ歌手とヴァイオリン・ピアノのクラシックコンサート

**5.12 2018 (土)**

大阪 YMCA 国際文化センター ホール  
(大阪市西区土佐堀 1-5-6)

**14:00 開演 (13:30 開場)**  
**16:00 終演予定**

**出演**  
角地 正直: テノール 中井 祥子: ソプラノ  
樋口 友佳子: ピアノ 山之内 悠子: ヴァイオリン

**プログラム**  
ようこそ、クラシック音楽の世界へ!  
どこかで聴いたクラシックの名曲を中心に、参加型コーナーやリトミックもあります。  
子どもから大人まで、どなたでも参加できるコンサートです。  
ぜひ身近で、楽器や音楽を一緒に楽しみましょう!  
赤ちゃんもウェルカム!

入場料 (全席自由席) ●大人/前売り券2,000円(当日券2,500円) ●小・中・高校生/500円 ●未就学児/無料

主催 大阪センテニアルワイズメンスクラブ  
HP: <http://www.centennial.jp>  
Eメールアドレス: [info@centennial.jp](mailto:info@centennial.jp)  
大阪なかのしまワイズメンスクラブ  
HP: <http://kcc.zaq.ne.jp/nakanoshima-c/>

後援 公益財団法人 大阪 YMCA  
・サクラ座オペラ

[pia.jp/t](http://pia.jp/t)  
チケットぴあ  
0570-02-9999

## 後記

4月1日、兵庫県立芸術文化センターで、角地、中井夫妻の「愛の妙薬&ガラコンサート」を聴きました。たくさん出演者、まさに「ガラ」は「お祝い」という意味もあるそうですが、会場いっぱいに響きわたるカンツォーネとオペラの歌声は、「ここまで声が出るの」、「出すのか」、「まだやるのか」と驚きの連続、感動の嵐でした。

この公演で、声がつぶれようが、ぶっ倒れようが、かまうものか、とにかくすべてを出し切ろうという「生命のほとばしり」というか「生命の雄叫び」のような迫力をステージから感じ取れました。

今度、両夫妻にお会いする時には、きっと声がつぶれていると確信するのですが、とにかく、歌を通して「人生とは」を考えさせられる意味深い一日でした。

Shige